

**製品名: RhCG ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17105**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	53kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RHCG RHCG; C15orf6; CDRC2; PDRC2; RHGK; Ammonium transporter Rh type C; Rh glycoprotein kidney; Rhesus blood group family type C glycoprotein; Rh family type C glycoprotein; Rh type C glycoprotein; Tumor-related protein DRC2
別名	
遺伝子 ID	51458.0
SwissProt ID	Q9UBD6
免疫原	ヒト RhCG の内部領域から得られた合成ペプチド。

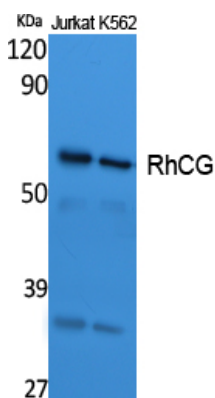
**背景**

発生段階: 胎児腎臓に特異的に発現する。機能: 電氣的に中性で双方向性のアンモニウムトランスポーターとして機能する。経上皮アンモニア分泌を調節する可能性がある。PTM: N-グリコシル化されている。類似性: アンモニウムトランスポーター (TC 2.A.49) ファミリーに属します。Rh サブファミリー。細胞内局在: 基底外側膜および頂端下小胞にも検出される。組織特異性: 脳、精巣、胎盤、膵臓、食道、前立腺に発現する。扁平上皮組織に発現する (タンパク質レベル)。PubMed:11062476 によれば、腎臓に特異的に発現する。発生段階: 胎児腎臓に特異的に発現する。機能: 電氣的に中性で双方向性のアンモニウムトランスポーターとして機能する。上皮透過性アンモニア分泌を制御する可能性がある。PTM: N-グリコシル化。類似性: アンモニウムトランスポーター (TC 2.A.49) ファミリーに属する。Rh サブファミリー。細胞内局在: 基底外側膜および頂端下小胞にも検出される。組織特異性: 脳、精巣、胎盤、膵臓、食道、前立腺に発現する。扁平上皮組織 (タンパク質レベル) にも発現する。PubMed:11062476 によれば、腎臓に特異的に発現する。、

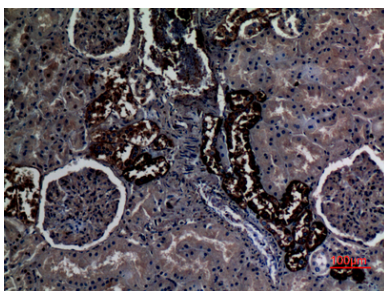
## 研究分野

シグナル伝達、代謝、細胞膜、チャネル、がん、腫瘍タンパク質 / 抑制因子、腫瘍タンパク質、心血管、血液、血球抗原、赤血球抗原、血液型抗原

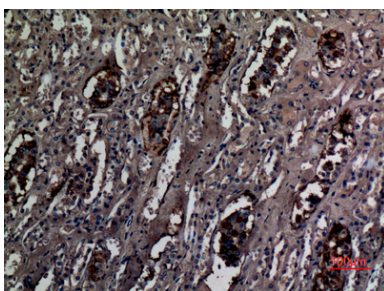
## 画像データ



RhCG ポリクローナル抗体を用いた Jurkat K562 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



パラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された

